

アスム療育・研修センター 研修会申込票

申込先FAX番号 0224-87-8221

申込から1週間以内にお振込下さい。振込を確認した時点で受付となり、ご希望された連絡先への通知で受付完了となります。

「自閉症支援実践コース」 （定員：各15名） ※実践コース4、5の日時につきましては、秋・冬の部として別途ご案内致します。 会場： 仙都会館（仙台市青葉区中央二丁目2-10） 講師： 片瀬 道（総合療育コンサルタント・臨床心理士） 宮本 孝子（総合療育コンサルタント・臨床心理士）	
※受講する箇所に「○」をつけてください	
実践コース1：気になる子支援	2017年6月25日（日） 10:00～15:00 受講料：12,000円
実践コース2：ユニバーサルデザインを学ぼう	2017年8月 6日（日） 13:30～16:30 受講料：9,000円
実践コース3：保護者支援・「親との共同」	2017年9月23日（土） 13:30～16:30 受講料：9,000円

ふりがな		住所	〒□□□-□□□□
氏名		所属	○でお困り下さい 保護者 支援者 関係者 その他
電話番号			
FAX番号			
Eメール	※受付の連絡方法をEメールでご希望の方は、必ずご記入下さい。		
受付完了 連絡方法	○でお困り下さい TEL・FAX・メール・その他（ ）	振込名義	※申込者と名義が異なる方は、必ずご記入ください。

お客様よりお預かりした個人情報は、アスム療育・研修センターからのご連絡・ご案内・各種資料の送付に利用させていただきます。また、これらの個人情報はご提供いただく際以外の目的以外では使用いたしません。

申込方法について

申込は、FAXまたはEメールで受付いたします。（ホームページからも申込いただけます。）申込から1週間以内にお振込みをお願いいたします。振込を確認した時点で受付となり、記載いただいた連絡先への通知をもって受付完了となります。（入金から3営業日を過ぎても入金完了の連絡が届かない場合は、弊社までご連絡ください。）連絡先がない場合、受付をいたしませんのでご注意ください。FAXの場合、こちらの研修会申込票に必要事項をご記入の上、お申し込みください。メールの場合、infotop@asem-center.netに必要事項を入力してください。件名には、「研修会申込」とお書きください。本文には、「講座名」、「氏名（ふりがな）」、「所属」、「住所」、「連絡先」を記載してください。また、申込者と振込名義が異なる方は、必ず「振込名義」を記載してください。受講料は、銀行振込前払いのみとさせていただきます。（会場でのお支払いは、受付いたしません。）振込は、開催日の前日確認まで受付いたします。尚、研修の性格上お子さまの入場はお断りさせていただきます。予めご了承ください。キャンセルについて、単発研修およびスポット受講の場合は開催3日前までの連絡に限り返金いたします。連続受講される方につきましては、第1回開催3日前までの連絡に限り返金対応とさせていただきますのでご注意ください。連続受講中の途中キャンセルの場合につきましても、準備の都合上、残額の返金はできませんのでご了承下さい。返金手数料は、差し引かせていただきますのでご了承下さい。

お振込先：七十七銀行 槻木支店(804) 普通 9101888 株式会社アスム療育・研修センター

株式会社アスム療育・研修センター
 宮城県柴田郡柴田町槻木上町1-1-71
 TEL 0224-87-8220 FAX 0224-87-8221
 infotop@asem-center.net
 http://www.asem-center.com/

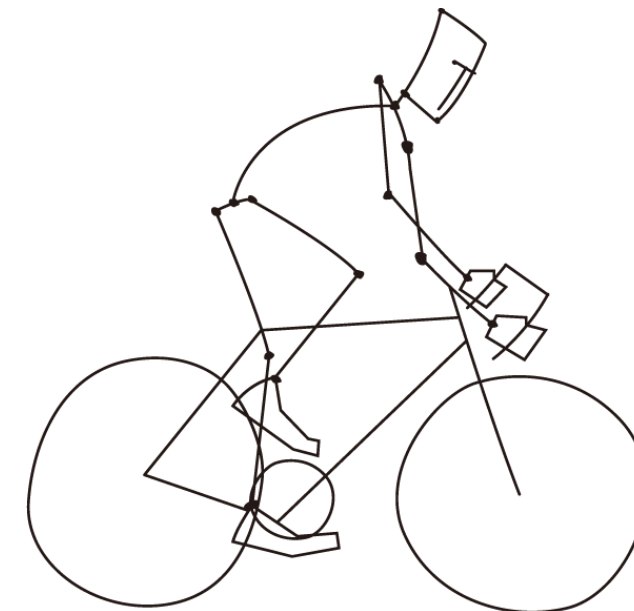
アスム 自閉症 🔍 検索



多様な事態に対応できる
 実践力が鍛えられます（全5回）



自閉症支援 実践コース



講義と演習で現場に即反映できる 「実践力」を身につける！

会場・定員・受講料	日時
会場：仙都会館（仙台市青葉区中央二丁目2-10）	実践コース1 2017年6月25日（日）10:00～15:00
定員：15名（定員になり次第受付終了となります）	実践コース2 2017年8月 6日（日）13:30～16:30
受講料：実践コース1 12,000円	実践コース3 2017年9月23日（土）13:30～16:30
実践コース2 9,000円	※実践コース4、5の日時につきましては、秋・冬の部として別途ご案内致します。
実践コース3 9,000円	

講師	お問い合わせ
片瀬 道（総合療育コンサルタント・臨床心理士）	株式会社アスム療育・研修センター
宮本 孝子（総合療育コンサルタント・保育士）	電話 0224-87-8220 FAX 0224-87-8221
※AASEM 認定プロフェッショナル	メール infotop@asem-center.net

主催 アスム療育・研修センター

ありそうでなかったテーマから自閉症支援に不可欠のテーマまで、現場で話題になる内容を厳選！ どれを選んでも、明日からの支援が大きく変わる！

気になる子が“やる気になる子”に変身！事例持込型研修会！

教室や健診の場でもよく聞かれる「気になる子」。気になる子をどうとらえるか。その方法がわかるようになります。とらえ方がわかると支援が見えてきます。課題解決の視点が自分のものになります。担当するお子さんの問題・課題を持ち寄り、検討します。お子さんの何が気になるのか…そこに焦点を当て、背景を探り、支援を考えます。あなたの周りに気になるお子さんがいる方、事例をお持ちください。大歓迎です。事例をお持ちでない方も大歓迎です。他の受講生の事例から大いに学ぶことができます。保育・教育関係の方々、保護者の皆様、保健師さん等にもうってつけの研修です。



保育・教育におけるユニバーサルデザイン。お子さんにも親にも先生にも、 みんなのためのユニバーサルデザイン！

統合保育、特別支援教育に向けてだけではなく、生活の様々なシーンに役立つ考え方。「人の集まるところにユニバーサルデザインあり！」誰もが分かりやすく使いやすい物や環境を作るための考え方であるユニバーサルデザインが学べます。お子さんも親も支援者も、誰もが安心できる環境の中で自信を持ちイキイキとした生活を送るための考え方とスキルが身につきます。



親との葛藤は支援者が誰でも一度は通る道。でもそこを超えないと現場の 支援が滞る。アスム流ロールプレイで親との共同を学ぶ！

いま現場からは子どもへの支援に苦慮しているというだけでなく、保護者の方々に協力を求めたり子どもの姿を伝えようとしてもうまくいかないという声が多く寄せられています。支援というと妙に力はいってしまう、そんな声さえあります。この研修では親支援のポイントを知り、明日からでも使えるスキルが身につきます。講義と演習・ロールプレイでリアルな親支援を学びます。親支援とは何か、親とより良い関係を築き、親との共同をどうしたら進められるのか、臨床心理士ならではの親支援に関する講義と演習。ホットで贅沢な時間を提供します。



“ちょっとした工夫”で子どもは変わる！ 支援の具体的な学びを提供いたします！

講義と演習で具体的に学べるから、現場に持ち帰りやすい！

アスムの実践コースで「実践力」を身につける！

講座内容
実践コース1：気になる子支援 日 時：2017年6月25日(日) 10:00~15:00 講 義：未診断・診断前・障がい未満の子どもたち、気になる子の支援 演 習：問題の整理、解決に向けて、その気になるちょっとした工夫 講 師：片瀬 道(総合療育コンサルタント/臨床心理士)、宮本 孝子(総合療育コンサルタント/保育士)
実践コース2：ユニバーサルデザインを学ぼう 日 時：2017年8月 6日(日) 13:30~16:30 講 義：ユニバーサルデザインの考え方 演 習：わかりやすい環境や関わり方の実際 ~架空の教室・生活の一場面を想定・みんなで考え、みんなで作ろう~ 講 師：片瀬 道(総合療育コンサルタント/臨床心理士)、宮本 孝子(総合療育コンサルタント/保育士)
実践コース3：自閉症支援における保護者支援・「親との共同」 日 時：2017年9月23日(土) 13:30~16:30 講 義：親支援、親との共同 演 習：ロールプレイ 講 師：片瀬 道(総合療育コンサルタント/臨床心理士)、宮本 孝子(総合療育コンサルタント/保育士)

※実践コース4、5の日時につきましては、秋・冬の部として別途ご案内致します。

講師紹介



片瀬 道

総合療育コンサルタント/臨床心理士
(AASEM 認定プロフェッショナル)

弊社アカデミー長。研修部門責任者でありアスム・アカデミーを統括するとともに、宮城県教育庁、宮城県子ども総合センター他、各方面での研修講師を務める。県内外の保育所から成人施設、あるいは特別支援学校外部専門家として幅広くコンサルテーションに出向き、家族支援までを含めた支援者支援も行う。



宮本 孝子

総合療育コンサルタント/保育士
(AASEM 認定プロフェッショナル)

弊社療育長。公立障害児通園施設主任指導員・幼稚園教諭・保育所主任を経て、療育部門の責任者として個別療育・グループ療育を担当している。特性を重視し、個別化した自閉症スペクトラム療育の実践とともに保護者への支援も行っており、家族からの信頼も厚い。また、実践に根差した研修の経験も多数持つ。

受講生からの声

- ・気になる子への工夫や保育士としての自分の心のあり方を学ぶことができた。
- ・研修を受けているうちに、自分ではどうしようかなと次々にイメージが浮かんだ。
- ・ユニバーサルデザインを知ってみんなにわかりやすい教室づくりを心がけようと思う。
- ・親と向き合うのにそんな考え方があったのかと今までの自分を振り返った。
- ・親の立場としてロールプレイをすることで、親の気持ちが少しわかった気がした。